



2025年5月9日

各 位

会社名 シ ュ ッ ピ ン 株 式 会 社
代表者名 代表取締役社長CEO 小野尚彦
(コード番号：3179 東証プライム)
問合せ先 取締役CFO/CHRO 岡部梨沙
(TEL. 03-3342-2944)

中期経営計画の策定に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2026年3月期を初年度とする中期経営計画（2026年3月期から2028年3月期）を下記のとおり策定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 中期経営計画の基本方針

前期（2025年3月期）のカメラ事業においては、「AIMD」、「AIコンテンツレコメンド」等のAI施策に加え、YouTubeなどの動画コンテンツ制作に注力しました。時計事業では、「AIサポートMD」を活用し、価格変動による在庫保有リスクを抑制してきましたが、為替レートの変動影響などもあり、売上高、利益ともに前年を下回っての着地となりました。

また、第3四半期においては、基幹システムの開発計画の変更によって、ソフトウェア資産（ソフトウェア仮勘定）の資産性を再検討した結果、減損損失386,303千円を特別損失として計上いたしました。

この結果、全社的には増収、営業利益は増益を確保したものの、当期純利益は減益となりました。

今回策定した中期経営計画では、EIC企業への変革を目指し、売上拡大と、コスト最適化の両面においてAI活用を継続してまいります。また、基幹システム及びデータウェアハウスのリプレイスを実施することで、デジタル基盤の強化を図ります。

カメラ事業においては、前期に開設した自社スタジオを活用し、動画コンテンツの充実化をはかります。また、「インターネットを利用して価値ある新品と中古品を安心、安全に取引できるマーケットを創造する」というビジネスモデルを軸に、これまで構築してきた「One to Oneマーケティング」、「AIMD」を更に強化することで、全国のお客様とのタッチポイント拡大を目指します。時計事業においては、在庫水準の最適化や価格相場、市場動向を注視しつつ、動画コンテンツを活用した販売強化を実施してまいります。

2. 数値目標

(単位：百万円)

	2024年3月期 実績	2025年3月期 実績	2026年3月期 業績予想	2027年3月期 計画	2028年3月期 計画
売上高	48,841	52,658	54,940	61,487	69,016
営業利益	3,343	3,396	3,417	3,717	4,415
経常利益	3,344	3,368	3,387	3,687	4,385
当期純利益	2,322	2,020	2,303	2,507	2,981

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上